

2025 年 10 月 2 日

ヤマト電機株式会社

CO2 排出量 見える化・削減・報告クラウドサービスにて国内累計導入社数 No.1 「ASUENE（アスエネ）」の紹介サービスを開始

企業の省エネ化、カーボンニュートラルの実現をトータルで支援



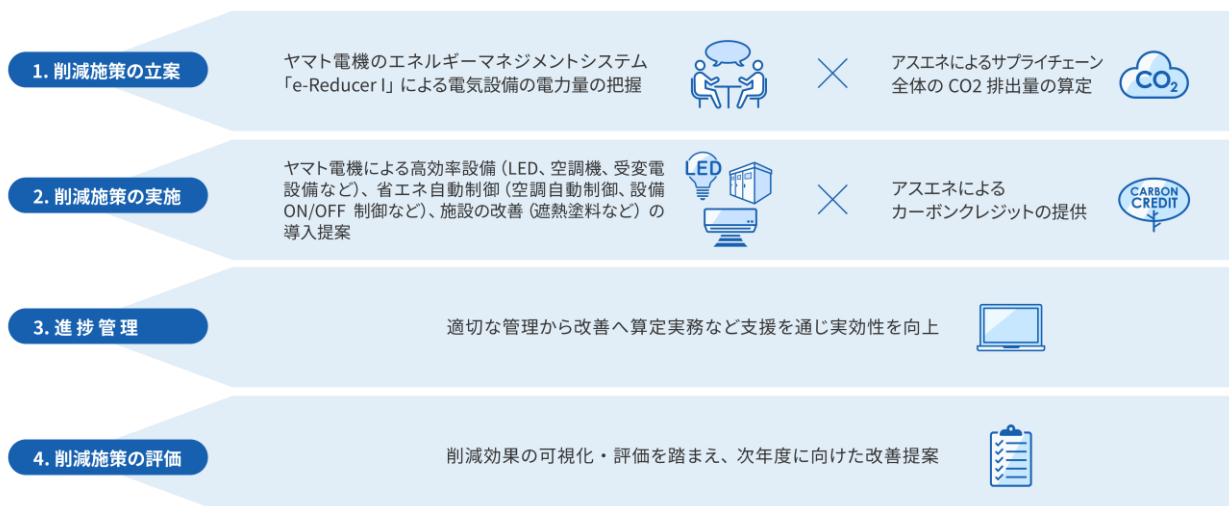
電気設備資材の総合商社であるヤマト電機株式会社（本社：東京都練馬区、代表取締役社長：中嶋冬彦、以下「当社」）は、アスエネ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：西和田 浩平、以下「アスエネ」）が提供する国内導入社数 No.1 の CO2 排出量の見える化・削減・報告クラウド「ASUENE」の紹介サービスを開始します。

本サービスを通じて、企業の CO2 排出の算定支援から、省エネ商材の最適化までワンストップで企業のカーボンニュートラル化に向けたトータルソリューションを提供します。

サービス概要

本サービスは、当社とアスエネのそれぞれの専門領域を掛け合わせることで CO2 排出量削減に向けた立案から実行、改善までの PDCA サイクルを構築しカーボンニュートラル化に向けて持続的な支援を実施していくものです。

【ヤマト電機×ASUENE ができること】



【CO2排出量削減サイクル】



「e-Reducer I（イーリデューサーワン）」について

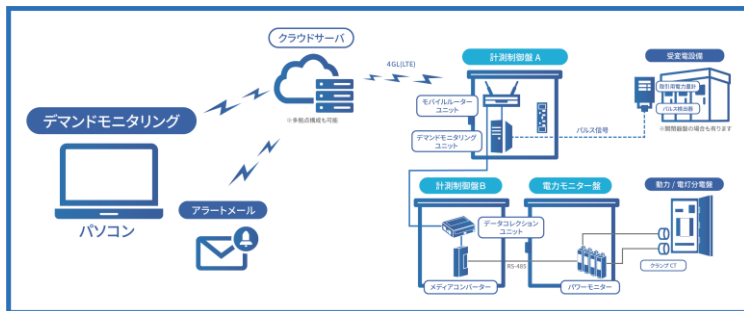
当社が企画・開発した電力設備のエネルギー消費データを収集・見える化し、電気の消費量を最適化するためのエネルギーマネジメントシステムです。

●主な特徴：

電力デマンド（契約電力）と電力使用量の可視化を
1つの製品で簡易的に実現します。

●機能:

- ・ 電力デマンドで受電電力を監視
- ・ 目標電力を設定し常時モニタリング
- ・ 目標電力超えを予測すると警報メールを発報
- ・ 各種設備の消費電力量を測定し、
時間・日・月別に使用電力量を表示



【e-Reducer I システム構成図】

ASUENE (アスエネ) について

●主な特徴：

1) 温室効果ガス排出量を CO2 に換算

国際基準 GHG プロトコル※1 から、自社・サプライチェーンの CO2 排出量を算定・見える化します。

(注釈) ※ 1 GHG プロトコル：温室効果ガスの排出量
算定と報告の国際・世界基準



【アスエネ画面イメージ】

2) AIで脱炭素経営の手間を解放しフルサポート

AI がデータ収集・突合、算定などあらゆる入力作業を補助し、作業時間の削減とミス防止を実現します。また、CO2 削減・改善の提案や、複雑なイニシアチブ回答まで AI がサポートします。

3) 使いやすい UI・UX

シンプルで使いやすい UI・UX で CO2 排出量の全体把握から原因分析まで一元管理

アスエネ株式会社について

「次世代によりよい世界を。」をミッションに掲げ、CO2 排出量見える化クラウド「アスエネ」、ESG 評価クラウド「アスエネ ESG」、非財務情報の第三者保証「アスエネヴェリタス」、排出権取引所「Carbon EX」など、脱炭素・ESG 経営のワンストップソリューションを展開。米国・シンガポール・タイ・欧州・フィリピンを拠点に、グローバルでの事業を加速中。アスエネ株式会社コーポレートサイト：<https://corp.asuene.com/>

会社概要

社名：ヤマト電機株式会社

事業内容：電設資材・電子機器・情報通信機器・環境関連機器卸販売

資本金：9,500 万円

代表者：代表取締役社長 中嶋冬彦

所在地：東京都練馬区春日町 2-14-8

公式コーポレートサイト：<https://www.yamatodenki.co.jp>

本サービスに関するお問い合わせ先

ヤマト電機株式会社 グローバルマーケティング部

事業開発グループ エンジニアリング事業部 担当：大久保

TEL：03-3825-1571 メールアドレス：eng@yamatodenki.co.jp

【 News release について】

ヤマト電機株式会社 広報 寺下基子

TEL：03-3970-6611 E-MAIL：kouhou@yamatodenki.co.jp